

6月 は 環 境 月 間

チャレンジしよう！
私たちができる
環境への取り組み

地球規模で進む地球温暖化・オゾン層の破壊などの環境問題が深刻化し、大きな問題になっていきます。6月は環境月間です。持続可能な自然環境を守るため私たち一人ひとりができることを一緒に考えていきましょう。
また、夏季の電力需給が厳しくなる恐れがあるため、できることから積極的に節電しましょう。

省エネで二酸化炭素の発生を抑えよう

地球温暖化の原因となっている二酸化炭素、メタン、フロンなどの温室効果ガスが、産業の発展や森林開拓により濃度が増加し、地球規模での気温上昇が進行しています。

2009年の家庭からの二酸化炭素排出量は1世帯当たり4852^{キログラム}です。二酸化炭素(CO₂)の発生の約9割は私たちが使っているエネルギー

によるものであるといわれています。各事業所で省エネに取り組んでもらうとともに、一般家庭においても省エネに積極的に取り組むことで二酸化炭素の削減に大きな効果があります。
また、二酸化炭素の削減は節電対策にもなります。夏季の電力需給が厳しくなる恐れがあるため、日常生活においても、できることから積極的に節電に取り組みましょう。
ここで、誰にでも取り組める省エネの一部を紹介します。



例えば、白熱電球を省エネタイプの電球に交換してみましょう

総務課安全防災係 ☎ 34・2059

夏のエコスタイルキャンペーンを実施しています

町では、省エネルギーの一層の推進を通じて、地球温暖化防止を図るため、また、夏季の節電対策の一環として、積極的に町施設における「適正冷房(28℃)」の徹底とそれに合わせて職員の「軽装」(「ノー上着、ノーネクタイ」)を推進しています。
皆様のご理解とご協力をお願いします。



期限 10月31日まで

Vol. 29

町 長 日 記

ツタン
カーメン展



田原本町長 寺田 典弘

先日、ツタンカーメン展を妻と2人で見に行ってきた。平日だということにもすごい数の人で結局入場まで1時間以上並んだ。実はその前の休日に家族4人で行ったのだが、あまりの人数であきらめて帰ってきた。しかし47年ぶりに日本で開催され、自身の人生で二度と見られないかもしれない、33世紀の遙か昔に栄華を極めたエジプトに君臨した若き王の宝物をどうしても直接見たくて、わざわざ休みを取ってまで行ってきた。

館内は混み合っていたが、貴重な古代エジプト新王国時代・第18王朝の至宝の数々を2時間余りかけてゆっくり見ることができた。カイロ博物館にあるツタンカーメンの黄金のカノポス(王の内臓が保管されていた器)や、王のミイラが身にまとっていた黄金の

今月の話題

皆さんの生活に関する制度やイベントなどを紹介するコーナーです。

家庭でできる地球環境にやさしい夏の省エネ大作戦

家庭では、電気の約4割は、冷蔵庫、照明器具、エアコン、テレビの4つに使われています。これらの機器の省エネ方法を一部紹介しますので、取り組んでみましょう。

エアコンの控えすぎなどによる熱中症などに気をつけて、無理のない範囲で取り組みましょう。

機器	取り組み	二酸化炭素削減量(年間)
エアコン	夏の冷房時の室温は28℃を目安に。 外気温度31℃のとき、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(使用時間:9時間/日)	10.6 kg
	冷房は必要なときだけつける。 冷房を1日1時間短縮した場合(設定温度28℃)	6.6 kg
	フィルターを月に1回か2回清掃。 フィルターが目詰りしているエアコン(2.2kW)とフィルターを清掃した場合の比較	11.2 kg
照明器具	電球型蛍光灯に取り替える。 54Wの白熱電球から12Wの電球型蛍光灯に交換した場合	29.4 kg
	点灯時間を短く。 12Wの電球型蛍光灯1灯の点灯時間を1日1時間短縮した場合	1.5 kg
冷蔵庫	ものを詰め込みすぎない。 詰め込んだ場合と半分にした場合との比較	15.3 kg
	設定温度は適切に。 周囲温度22℃で、設定温度を「強」から「中」にした場合	21.6 kg
	壁から適切な間隔で設置。 上と両側が壁に接している場合と片側が壁に接している場合との比較	15.8 kg
テレビ	画面は明るすぎないように。 液晶の場合…テレビ(32V型)の画面の輝度を最適(最大→中央)に調節した場合	9.5 kg
	プラズマの場合…テレビ(42V型)の画面の輝度を最適(最大→中央)に調節した場合	53.2 kg

参考:家庭の省エネ大辞典(省エネルギーセンター)

使用済み食用油を引き取ります

一般家庭から出る廃食用油は、ほとんどリサイクルされないので、もえるごみとして出されているのが現状ではないかと思われる。町では、使用済みの食用油を業者に引き取ってもらい、リサイクルしています。

ごみの減量や環境に及ぼす悪影響を少しでも削減し、資源循環型社会に取り組んで行くためにも、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

使用済み食用油は、揚げカスなどを

取り除いてペットボトルなどに入れて左記にお持ちください。

使用済み食用油引取場所

- 町役場総務課
- 町社会福祉協議会
- 老人福祉センター
- ふれあいセンター
- JAならけん多支店
- JAならけん川東支店
- JAならけん田原本西支店

野焼き行為はやめましょう

家庭でごみを焼くと、大量の煙や臭いが発生し、近隣に迷惑をかけることになります。

違法な野焼きを行った違反者には、5年以下の懲役若しくは1000万円以下の罰金、またはその両方が科せられます。

もえるごみは、資源ごみと分別し、決められた収集日に出しましょう。

襟飾りや短剣など日本初公開の至宝も含まれていた。

中でもアンク形祭具、儀式用水差し、シャブテイ(ミイラ形をした小型の彫像)などは目にも鮮やかな青色、カノポス、儀式で用いられ、王の象徴でもあるツタンカーメンの殻笄、神像、スカラベ付きブレスレットなど目にもまばゆい黄金の至宝。全ての品が見ている私たちを圧倒する。特にツタンカーメンの曾祖母チュウヤの人型棺はその大きさ、美しさが際立っていた。保存状態も素晴らしく、これが本場に3年以上前の品なのか、レプリカじゃないのかとさえ疑いたくなった。

自然現象は古代エジプト人に信仰心をもたらし、太陽は毎朝昇り、光と温かみをもたらす。そして毎夕暗黒の世界に沈み、その暗黒の世界は翌朝の日の出まで続く。古代エジプト人にとって日没が終わりを表すものではなかったのと同じように、死は終わりを表すものではなかった。だからこそ死後の世界を信じ、遺体をミイラという形で保存したのである。

一つ一つどれをとつても素晴らしい作品で、休んでまで来た甲斐があった子どもを連れてこれられなかったのは残念だったが、逆にゆつくり鑑賞できた33世紀を超える遙か昔、エジプトを統治した若きファラオについて、もっと詳しく知りたいという衝動に駆られた。機会があれば是非行ってみたい。